

株式会社ライトアップ 放課後等デイサービス自己評価表

作成日：令和 2 年 3 月 20 日

記入者：伴 諒也

検討者(参加者)：永岡久美子・伴諒也・鈴木晶江
横山武志・中川理枝・北村奈々恵

		チェック項目	5 はい	4 どちらかとい うとはい	3 どちらとも いえない	2 どちらかとい うといいえ	1 いいえ	改善の必要	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	4	3	2	1	要 不要	構造化を随時行い、効率よくスペースをできるように配慮している。随時、より児童が活動しやすいよう検討していく。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	4	3	2	1	要 不要	基準以上の配置はしているがより密な支援を考慮すると難しい場合がある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	4	3	2	1	要 不要	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	4	3	2	1	要 不要	個人での意識はできているが、全体での統一が甘い為、全体での意識を統一できるように、ミーティングを行う。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	4	3	2	1	要 不要	保護者さまからのご意見は集計し、改善できる部分から取り組みを行っている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	4	3	2	1	要 不要	ホームページ上にて公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	4	3	2	1	要 不要	第三者評価は行っていない。今後の検討課題である。
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	4	3	2	1	要 不要	外部講習を行っている。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	4	3	2	1	要 不要	現在、保護者・本人のニーズや課題の分析を行い、計画書を作成しているが十分とは言えない。面談等を通してより多くの情報を共有し作成していく。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	4	3	2	1	要 不要	統一した書面を使用している。使用しやすいツールにするため、検討は随時行う。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	4	3	2	1	要 不要	個別支援会議や毎日のミーティングにて検討を行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	4	3	2	1	要 不要	その日の利用者に応じてミーティングをし活動を工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	4	3	2	1	要 不要	その日の利用者に応じてミーティングをし活動を工夫している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	4	3	2	1	要 不要	それぞれに合わせた個別・集団活動を組み込むよう掛けている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	4	3	2	1	要 不要	必ずミーティングを行い、活動内容や注意事項の共有、役割分担を確認している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	4	3	2	1	要 不要	支援終了後も必ずミーティングを行い、当日の支援について振り返りを行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	4	3	2	1	要 不要	日々の日報、支援記録を記載し、常に目を通せるようにしている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	4	3	2	1	要 不要	少なくとも半年に1回は行っているが十分ではない。より細かくモニタリングの必要あり。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	5	4	3	2	1	要 不要	季節に応じた行事や製作活動を積極的に取り入れている。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	4	3	2	1	要・不要	担当者会議の開催時には支援・把握の出来ている者を参加するように調整している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	4	3	2	1	要・不要	学校によっては書面でやり取りを行い送迎時にトラブルが発生しないよう心掛けている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	/	/	/	/	/	/	/
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	4	3	2	1	要・不要	相談員を経由し、情報共有に努めている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	4	3	2	1	要・不要	卒業生が少ないこともあり行っていない。今後、卒業生が出た際には密に情報共有していく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	4	3	2	1	要・不要	連携ができていない為、助言や研修は受けていない。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	4	3	2	1	要・不要	現時点では、行う事ができていない為、機会を作る事ができるよう検討する必要がある。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	4	3	2	1	要・不要	市役所からの会議等には積極的に参加するようにしている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	4	3	2	1	要・不要	送迎時等には話しているがゆっくりと話す時間は無く不十分。面談等の機会を増やせるよう、業務を見直している。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	4	3	2	1	要・不要	面談時にはお伝えするように心がけているが不十分。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	4	3	2	1	要・不要	契約時に不明な点が生じないように説明を行うように心掛けている。また、質問があった際にはお伝えしている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	4	3	2	1	要・不要	相談の機会が少ない為、今後はそのような機会を設けられるよう
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	4	3	2	1	要・不要	年1回開催し自然なかたちで要望を受けれるよう努力している。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	4	3	2	1	要・不要	迅速に対応できるように心掛けているがまだ適切かどうかは不明。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	4	3	2	1	要・不要	翌月の予定は毎月発行している。連絡事項がある際も書面にて配布している。
	35	個人情報に十分注意しているか	5	4	3	2	1	要・不要	第三者に個人情報が漏れないよう留意している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	4	3	2	1	要・不要	絵カードや身振り等、理解しやすい方法を用いるよう配慮している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	4	3	2	1	要・不要	過去に実施したことは無い。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	4	3	2	1	<input checked="" type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要	各種マニュアルを配布している。無いものについては今後作成し、配布していく。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	4	3	2	1	<input checked="" type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要	避難訓練は定期的に行っているが、より充実した内容に出来るよう検討していく必要がある。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	4	3	2	1	<input checked="" type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要	虐待についての知識は事業所内のミーティング等で話し合い伝達している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	4	3	2	1	<input checked="" type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要	原則、身体拘束は行っていないが、生命の危険に関わる際は行う可能性があることを契約時に説明している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	4	3	2	1	<input checked="" type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要	強いアレルギーの児がいないため、医師の指示の確認等は行っていない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	4	3	2	1	<input type="radio"/> 要 <input checked="" type="radio"/> 不要	随時、ヒヤリハットを作成し、事故へと繋がらないように情報共有している。

改善内容・検討内容・達成度・期日等

- ①【検討内容】 事業所内の構造化
【達成度】 現時点での最善は尽くしているが、今後も課題は見つがってくると考えるため、その都度対応していく必要がある。
【期日】 現在進行中
- ②【検討内容】 地域や他機関との連携や交流
【達成度】 現在はかなり少ない、もしくは全くない部分もある為、今後は機会を設ける必要がある。
【期日】 現在進行中